

2025年9月25日

ラングロブ(419A)

自社ブランド中古車仕入・販売と海外有名ブランドの
輸入新車販売。新規出店と整備の指定工場を拡大へ
TOKYO PRO Market | 自動車卸売 | 会社紹介

ポイント

- 店舗に加えてオークションや業販ネットワークを活用して、自動車の仕入れ・販売を行うほか、バイクの販売事業を展開する。
- 自社ブランドで幅広い中古車を扱うほか海外有名ブランドの新車輸入ディーラー、自動車整備から保険・ローンまで一貫したサービスを提供。
- 工場内で車検の検査まで完了できる「指定工場」の認可を取得する店舗の拡大により、整備サービス収益拡大・利益率向上が見込まれる。

同社の事業について

自動車販売とバイク販売を展開する同社事業は、①自動車販売（マーケット）、②自動車販売（店舗）、③整備、④保険その他代理店、⑤バイク販売に区分される。2025/9中間期（10-3月）の売上構成比は、①53.1%、②42.3%、③2.2%、④1.3%、⑤1.1%を占める。特長・強みとして以下の点が挙げられる。

第1に、商品の仕入れと販売に関して、マーケット（オートオークションと業販ネットワーク）と店舗を組み合わせ活用している点である。店舗による地域密着営業に加え、マーケットの活用により遠方のユーザーに対してもアプローチが可能となる。自動車販売（マーケット）の売上構成比が高いことは、店舗の顧客に対して「高品質な車を業者価格で」という同社のモットーに沿った販売につながる。マーケットの活用は自社ブランドの中古車の強い仕入れ力の源泉にもなっている。

第2に、顧客のライフスタイルに沿った提案を行うベースとなる多様な商品・サービス群を持っている点である。店舗において幅広い種類の中古車を自社ブランドとして常時多数在庫管理するほか、車への嗜好が高い顧客向けに海外有名ブランドの新車輸入ディーラーを運営している。さらに販売した車両の整備から自動車保険やオートローンの代理店までカバーすることで、顧客のカーライフ全般を通じて価値を提供し、定期的な接点を持つことができる。

第3に、各店舗の併設整備工場に常駐整備士を配備するほか、東神戸店において工場内で車検の検査まで完了できる「指定工場」の認可を取得している点である。指定工場は、「認証工場」と異なり車を陸運局へ持ち込む必要がなく、一定期間内でより多くの車の整備を行うことが可能となる。他の店舗でも整備工場を指定工場化できれば、整備サービスの収益拡大・利益率向上だけでなく、顧客満足度も高まると見込まれる。

業績と見通し

2024/9通期実績は、売上高が前期比32.5%増の9526百万円、営業利益が同237.9%増の395百万円。「自動車販売（マーケット）」が市場の活況を受けて45%増収だったことに加え、各店舗の整備工場に常駐整備士を配備したことやワンゼット東神戸の工場が指定工場の認可を取得したことが功を奏し、「整備」が45%増収と堅調に推移した。

2025/9通期会社計画は、売上高が前期比4.1%減の9140百万円、営業利益が同2.7%減の385百万円。仕入れに関する売上原価率が2.0ポイント低下の85.4%へ改善見通しの一方、出店に伴う人件費や採用教育費の増加などを見込み売上高販管費率が2.0ポイント上昇の10.4%の見通しである。2024年10月に開始したバイク販売事業の収益貢献度上昇が見込まれる。

業績推移

(百万円未満切り捨て)

事業年度	2022/9	2023/9	2024/9	2025/9F
売上高(百万円)	6,927	7,191	9,526	9,140
経常利益(百万円)	220	126	387	371
当期利益(百万円)	153	86	274	243
EPS(円)	102.37	57.36	183.03	162.26
PER(倍)	26.37	47.07	14.75	16.64
BPS(円)	1,075.79	1,133.15	1,316.18	-
PBR(倍)	2.51	2.38	2.05	-
配当(円)	0.00	0.00	0.00	-
配当利回り(%)	0.00	0.00	0.00	-

(※)2025/2/28付で普通株式1株を150株とする株式分割を実施したが、EPS、BPS、配当などの1株当たり指標は、前後の比較のため、株式分割による発行済株式数の増加が2022/9期の期首にあった前提で計算し直している。

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=会社予想)

配当予想(円) - (会社予想)
株価(円) 2,700 2025/9/25(終値)

会社概要

2007年2月に神戸市東灘区でカーオークションを通じた売買を目的に自動車販売事業を開始した。

社名の「ラングロブ」は「地球を走る」の意味がある。2008年10月に自動車整備に関する「認証工場」の認可を取得すると同時に、「最後まで気に入っていただける究極の1台を提供する」との思いから、中古車販売のオリジナルブランド「ワンゼット」を立ち上げた。

その後、海外有名ブランドの正規輸入車ディーラーの運営、自動車整備に関して車検までで自社で完結できる「指定工場」の認可取得、国内外有名ブランドのバイクの新車と中古車の販売へと事業を拡大してきた。

2025年9月25日、TOKYO PRO Marketに新規出店した。

「自動車販売事業」は以下の4事業から構成される。

①自動車販売(マーケット)は、オートオークションおよび業者販売(業販)ネットワークを通じた中古車の販売を行う。

②自動車販売(店舗)は、「ワンゼット」ブランドのもと、幅広い中古車を在庫管理し、独自の仕入れノウハウと整備工場を併設した一貫体制で運営。米国「ジープ」やイタリア「フィアット アバルト」の輸入ディーラーとして新車販売も行う。

③整備は、販売した車両の点検・修理・車検などを行う。

④保険その他代理店は、損害保険会社および金融会社(オートローン)の代理店を主な事業とする。

「バイク販売事業」は、ドイツの「BMW」と日本の「カワサキ」ブランドの新車と中古車の販売を行う。店舗だけでなく、バイクオークションおよび業者販売ネットワークを通じた販売も行う。

企業データ

主要株主(2025/7/3) (%)
1 土居 信一 72.00
2 株式会社オーズ 25.00
(注)株式会社オーズは土居信一氏により総株主の議決権の過半数が所有されている。
(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成)

リサーチ部

笹木 和弘

kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp
+81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会認定アナリスト、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として本レポートの作成者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害について、フィリップ証券も、本レポートの作成者も、責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則(平 14.1.25)」に基づく表示>

1. フィリップ証券または本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。
2. フィリップ証券は、東京証券取引所の定める「特定上場有価証券に関する上場規程の特例」(以下「特例」)第102条の規定または福岡証券取引所の定める「特例」第102条の規定に基づき、発行会社の担当 J-Adviser または F-Adviser、あるいはその両方に就任する旨の契約を締結いたしております。また、フィリップ証券は、東京証券取引所の定める「特例」第135条または福岡証券取引所の定める「特例」第135条に定める流動性プロバイダーであり、発行会社株式の円滑な流通の確保に努めるほか、流動性プロバイダーとしての義務を負っています。